

~2025 年度 JCSI (日本版顧客満足度指数) 第4回調査結果発表~ ANA 国内長距離交通業種で初の顧客満足1位 有料特急では小田急電鉄が1位

公益財団法人日本生産性本部 サービス産業生産性協議会

公益財団法人日本生産性本部 サービス産業生産性協議会は10月28日、2025年度JCSI (Japanese Customer Satisfaction Index:日本版顧客満足度指数)第4回調査として、8業種(シティホテル、ビジネスホテル、国内長距離交通、教育サービス、生命保険、損害保険、国際航空、有料特急)の顧客満足度を発表しました。

本調査は、サービス産業の生産性を測るうえで重要な「顧客満足」等を数値化・可視化して、企業や業種の成長に資する情報として用いることを目的とした日本最大級の顧客満足度調査です。顧客満足度並びに関連指標の計9指標を調査しています。9指標のうち、特に経営目標に活用しやすい「顧客満足」「推奨意向(おすすめ度)」「感動指標」の3指標の結果は以下の通りです。

. ※ 9 指標については、p.6 指数化の方法を参照。各指標の結果については別添・詳細資料参照。

【各業種の1位企業・ブランド】								
業種	顧客満足	推奨意向(おすすめ度)	感動指標					
シティホテル	帝国ホテル	帝国ホテル	帝国ホテル					
ビジネスホテル	ドーミーイン	リッチモンドホテル	ドーミーイン					
国内長距離交通	ANA	ANA	スターフライヤー					
教育サービス	ECC	ECC	ECC					
生命保険	コープ共済	コープ共済	コープ共済					
損害保険	【自】ソニー損保	【自】ソニー損保	【自】ソニー損保					
【特別調査】国際航空	シンガポール航空	シンガポール航空	シンガポール航空					
【特別調査】有料特急	小田急電鉄	近畿日本鉄道	東武鉄道					

顧客満足:利用して感じた満足の度合いを示します。 推奨意向(おすすめ度):利用したサービスの内容について、うれしい経験・楽しい経験をど の程度、人に伝えるかどうかを示します。 感動指標:該当企業・ブランドを利用した際に感動や驚くような経験をどの程度したかを示します。

<JCSI調査の仕様> ※詳細は別添資料をご参照ください

調査期間:2025年8月20日~9月3日 調査方法:インターネット調査 回答者数:25,180人(順位に含む70企業・ブランドの回答者は、22,501人)

調査対象:8業種82企業・ブランド

【お問合せ先】公益財団法人日本生産性本部 サービス産業生産性協議会 事務局(担当: 舩先・田中) 〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12 TEL: 03(3511)4010 E-Mail: jcsi@jpc-net.jp URL: https://www.service-js.jp

お願い:

- (1) 本紙は報道用資料です。許可なく、報道を除く企業活動(広告・販促等)に転用することを禁止します。
- (2)本発表内容の引用に際しては、「出典:サービス産業生産性協議会 2025 年度 JCSI 第4回調査結果」 もしくは「2025 年度サービス産業生産性協議会調べ」と明記下さい(必要に応じて業種も明記下さい)。
- (3) 掲載・引用の際は1部ご送付、または取り扱いメディア(映像・音声も含みます)の情報をお知らせください。

SPRING

■ 2025 年度 JCSI(日本版顧客満足度指数)第 4 回調査結果 顧客満足・推奨意向・感動指標スコア

※各業種のランキング対象企業・ブランドのうち、原則として、顧客満足・推奨意向(おすすめ度)・感動指標の各3位以上の企業・ブランドを表示。その他の指標の結果については、別添資料参照。ビジネスホテル、国内長距離交通、生命保険、損害保険については、サブカテゴリーも表示。

シティホテル

	顧客	満足	スコア	推奨	意向(おすすめ度)	スコア	感動技	旨標	スコア
	1位	帝国ホテル	81.3	1位	帝国ホテル	78.3	1位	帝国ホテル	64.9
	2位	ホテル日航	78.5	2位	ホテルオークラ	75.5	2位	ホテルオークラ	63.4
	3位	ホテルオークラ	77.5	3位	ホテル日航	75.1	3位	ホテル日航	62.2
ピ	ジネス	ホテル							
	顧客	満足	スコア	推奨	意向(おすすめ度)	スコア	感動技	旨標	スコア
	1位	ドーミーイン	81.6	1位	リッチモンドホテル	77.0	1位	ドーミーイン	62.8
	2位	リッチモンドホテル	80.1	2位	ドーミーイン	75.0	2位	リッチモンドホテル	57.9
	3位	スーパーホテル	78.7	3位	ダイワロイネットホテル	73.4	3位	スーパーホテル	57.6
ί	サブカ	テゴリーの結果 〕 ビジネス	ホテル Su	uperio	orクラス				
	顧客清		スコア	推奨意	意向(おすすめ度)	スコア	感動指	- 旨標	スコア
	1位	ドーミーイン	81.6	1位	リッチモンドホテル	77.0	1位	ドーミーイン	62.8
ί	サブカ	テゴリーの結果 〕 ビジネス	ホテル St	tanda	rdクラス				
	顧客清	端足	スコア	推奨意	意向(おすすめ度)	スコア	感動指	á標	スコア
	1位	スーパーホテル	78.7	1位	スーパーホテル	72.7	1位	スーパーホテル	57.6
	2位	東横イン	76.7	2位	東横イン	71.6	2位	アパホテル	51.8
	3位	ホテルルートイン	76.3	3位	アパホテル	70.2	3位	ホテルルートイン	50.5
3	内長路	距離交通							
	顧客	満足	スコア	推奨	意向(おすすめ度)	スコア	感動技	旨標	スコア
	1位	ANA	76.6	1位	ANA	70.8	1位	スターフライヤー	52.3
	2位	スカイマーク	76.0	2位	スターフライヤー	70.4	2位	ソラシドエア	50.0
	3位	ソラシドエア	75.7	3位	JAL/ソラシドエア	69.5	3位	ANA/九州新幹線	49.8
ί	サブカ	テゴリーの結果 〕 国内長	距離交通	国内	抗空				
	顧客清	端足	スコア	推奨意	意向(おすすめ度)	スコア	感動指	á標	スコア
	1位	ANA	76.6	1位	ANA	70.8	1位	スターフライヤー	52.3
	2位	スカイマーク	76.0	2位	スターフライヤー	70.4	2位	ソラシドエア	50.0
	3位	ソラシドエア	75.7	3位	JAL/ソラシドエア	69.5	3位	ANA	49.8
ί	サブカ	テゴリーの結果 〕 国内長	距離交通	新幹網	泉				
	顧客清	5年	スコア	推奨意	意向(おすすめ度)	スコア	感動指		スコア
	1位	東海道新幹線	74.5	1位	北陸新幹線	68.3	1位	九州新幹線	49.8
	2位	北陸新幹線	74.3	2位	九州新幹線	68.0	2位	北陸新幹線	47.9
	※3位/	は同点順位で下位がわかるため	非表示	3位	東海道新幹線	66.6	3位	東北新幹線	45.7
孝	育サー	-ビス							
	顧客	満足	スコア	推奨	意向(おすすめ度)	スコア	感動技	省標	スコア
	1位	ECC	74.6	1位	ECC	72.0	1位	ECC	59.0
	2位	ヤマハ	72.7	2位	スタディサプリ	68.8	2位	ヤマハ	57.8
	3位	スタディサプリ	72.2	3位	ヤマハ	68.2	3位	スタディサプリ	53.7

生命保険

顧客洞	満足	スコア	推奨意	意向(おすすめ度)	スコア	感動	旨標	スコア
1位	コープ共済	80.8	1位	コープ共済	73.5	1位	コープ共済	49.7
	都道府県民共済	79.5	2位	都道府県民共済	72.3	2位	ソニー生命	48.5
3位	こくみん共済coop<全労済>/ ソニー生命	72.7	3位	ソニー生命	69.5	3位	都道府県民共済	47.8

〔サブカテゴリーの結果〕 生命保険 共済組合

顧客満足	スコア	推奨意向(おすすめ度)	スコア	感動指標	スコア
1位 コープ共済	80.8	1位 コープ共済	73.5	1位 コープ共済	49.7
2位 都道府県民共済	79.5	2位 都道府県民共済	72.3	2位 都道府県民共済	47.8

〔サブカテゴリーの結果〕 生命保険 保険会社

顧客清	詩 足	スコア	推奨意	- 意向(おすすめ度)	スコア	感動指	- 1標	スコア
1位	ソニー生命	72.7	1位	ソニー生命	69.5	1位	ソニー生命	48.5
2位	アフラック	72.2	2位	メットライフ生命	67.3	2位	明治安田生命	44.5
∠111	オリックス生命	72.2	3位	アフラック	66.9	3位	オリックス生命	44.2

損害保険

顧客消		スコア	推奨意	意向(おすすめ度)	スコア	感動技	旨標	スコア
1位	【自】ソニー損保	76.3	1位	【自】ソニー損保	72.3	1位	【自】ソニー損保	51.3
2位	【住】都道府県民共済	73.2	2位	【住】都道府県民共済	67.6	2位	【自】三井住友海上	44.3
3位	【自】東京海上日動	72.9	3位	【自】三井住友海上	67.0	3位	【自】JA共済	44.1

〔サブカテゴリーの結果〕 損害保険 自動車保険

顧客清	詩 足	スコア	推奨意	- 意向(おすすめ度)	スコア	感動指	- 	スコア
1位	ソニー損保	76.3	1位	ソニー損保	72.3	1位	ソニー損保	51.3
2位	東京海上日動	72.9	2位	三井住友海上	67.0	2位	三井住友海上	44.3
3位	JA共済/三井住友海上	72.0	3位	東京海上日動	66.8	3位	JA共済	44.1

〔サブカテゴリーの結果〕 損害保険 住宅・火災保険

顧客清	 詩足	スコア	推奨意向(おすすめ度)		スコア	感動指標		スコア
1位	都道府県民共済	73.2	1位	都道府県民共済	67.6	1位	JA共済	43.8
2位	こくみん共済coop <全労済>	68.8	2位	こくみん共済coop <全労済>	63.0	2位	都道府県民共済	42.8
3位	JA共済	66.9	3位	JA共済	62.3	3位	こくみん共済coop <全労済>	38.5

【特別調査】国際航空

顧客清	端足	スコア	推奨意向(おすすめ度)		スコア	感動指標		スコア
1位	シンガポール航空	79.9	1位	シンガポール航空	76.9	1位	シンガポール航空	63.2
2位	ANA	77.7	2位	ANA	74.2	2位	ANA	57.9
3位	JAL	76.4	3位	JAL	72.0	3位	JAL	54.2

【特別調査】有料特急

顧客洞	 第足	スコア	推奨意向(おすすめ度)		スコア	感動指標		スコア
1位	小田急電鉄	77.6	1位	近畿日本鉄道	71.6	1位	東武鉄道	58.4
2位	近畿日本鉄道	77.5	2位	東武鉄道	70.0	2位	近畿日本鉄道	55.7
3位	東武鉄道	76.3	3位	小田急電鉄	69.4	3位	小田急電鉄	52.6

■ 2025 年度 JCSI 第 4 回調査 顧客満足 1 位企業・ブランド一覧

業種名	企業・ブランド	1位 年数	業種名	企業・ブランド	1位 年数
シティホテル	帝国ホテル	17年連続	生命保険	コープ共済	2年ぶり9回目
ビジネスホテル	ドーミーイン	6年連続	損害保険	【自】ソニー損保	6年連続
国内長距離交通	ANA	初の1位	国際航空	シンガポール航空	2年連続(2019年以来)
教育サービス	ECC	2年連続	有料特急	小田急電鉄	初調査

■ JCSI 調査の概要

1. 今回調査の対象業種/企業・ブランド(2025 年度第4回、通算第84回調査):

●今回調査の対象業種は下表「第4回」の業種

回	調査期間・発表時期	対象業種
第1回	2025年4月 (6月17日発表)	自動車販売店、飲食、カフェ、エンタテインメント、携帯電話、 証券 [特別調査] MVNO(仮想移動体通信事業者)
第2回	2025年5月~6月 (7月30日発表)	百貨店、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、 ドラッグストア、宅配便 [特別調査]QR コード決済、電子マネー、ショッピングセンター
第3回	2025年7月 (9月24日発表)	通信販売、旅行、フィットネスクラブ、銀行 [特別調査] 電力小売、ガス小売、動画配信サービス
第4回	2025 年 8 月~9 月 (10 月 28 日発表)	シティホテル、ビジネスホテル、国内長距離交通、教育サービス、 生命保険、損害保険(自動車/住宅・火災) [特別調査]国際航空、有料特急
第5回	2025 年 10 月 (12 月発表予定)	家電量販店、生活用品店/ホームセンター、衣料品店、各種専門店、 近郊鉄道、クレジットカード [特別調査]映画館

●今回調査の対象企業・ブランドは下表のとおり

- *企業・ブランド名は、一般的な呼称、短縮名称等を使用している場合もあります。
- *「選定条件」は、年度により異なる場合があります。(詳細は、HP等で過年度発表資料をご確認ください。)

業種名 (企業・ブランド数)	指数化対象企業・ブランド名 (50 音順)	回答者の選定条件 (今年度)
シティホテル(7) (*ランキング対象外(2) を含む)	ANA クラウンプラザホテル、帝国ホテル、 プリンスホテル、ホテルオークラ、ホテル日航 (*ランキング対象外: マリオット・インターナショナル、 リーガロイヤルホテル)	以下の両方を満たす事 ・2年以内に2回以上利用 ・1年以内に利用し、かつ発生 した料金を見聞きした
ビジネスホテル(9) (*ランキング対象外(1) を含む)	【Superior クラス】(3) ダイワロイネットホテル、ドーミーイン、 リッチモンドホテル (*ランキング対象外:東急REI ホテル) 【Standard クラス】(5) アパホテル、コンフォートホテル、スーパーホテル、 東横イン、ホテルルートイン	以下の両方を満たす事 ・2年以内に2回以上宿泊 ・1年以内に宿泊し、かつ発生 した料金を見聞きしたことが ある
国内長距離交通(14) (*ランキング対象外(1) を含む)	【国内航空】(8) AIR DO、ANA、ジェットスター・ジャパン、JAL、スカイマーク、スターフライヤー、ソラシドエア、Peach Aviation (*ランキング対象外:フジドリームエアラインズ) 【新幹線】(5) 九州新幹線、山陽新幹線、東海道新幹線、東北新幹線、北陸新幹線	以下の両方を満たす事 ・最近1年間に2回以上利用 ・利用料金を見聞きした
教育サービス(7) (*ランキング対象外(2) を含む)	ECC、公文式、進研ゼミ、スタディサプリ、ヤマハ (*ランキング対象外:学研教室、Z会)	以下の両方を満たす事 ・最近1年間に家庭で受講料を 支払った ・受講料及び受講内容を回答者 自身が見聞きした

業種名	指数化対象企業・ブランド名	回答者の選定条件
(企業・ブランド数)	(50 音順)	(今年度)
生命保険(15) (*ランキング対象外(2) を含む)	【共済組合】(4) コープ共済、こくみん共済 coop〈全労済〉、JA 共済、都道府県民共済 【保険会社】(9) アフラック、オリックス生命、かんぽ生命、住友生命、ソニー生命、第一生命、日本生命、明治安田生命、メットライフ生命 (*ランキング対象外:アクサ生命、フコク生命)	最近3年間で保険金・給付金・見 舞金等の受取・支払請求の経験が ある事
損害保険(18) (*ランキング対象外(3) を含む)	【自動車保険】(8) あいおいニッセイ同和損保、SBI 損保、JA 共済、ソニー損保、損保ジャパン、SOMPO ダイレクト、東京海上日動、三井住友海上 (*ランキング対象外:こくみん共済 coop〈全労済〉、チューリッヒ、三井ダイレクト) 【住宅・火災保険】(7) あいおいニッセイ同和損保、こくみん共済 coop〈全労済〉、JA 共済、損保ジャパン、東京海上日動、都道府県民共済、三井住友海上 (注)セゾン自動車火災は企業・ブランド名変更によ	最近3年間で以下のいずれかの 経験がある事 【自動車保険】 ・保険金等の受取・支払請求 ・保険のロードサービス 【住宅・火災保険】 ・保険金等の受取・支払請求 ・契約変更手続き
特別調査: 国際航空(6) (*ランキング対象外 (1) を含む)	り、2024年10月からSOMPOダイレクト アシアナ航空、ANA、JAL、シンガポール航空、大韓航空 (*ランキング対象外:キャセイパシフィック航空)	以下の両方を満たす事 ・最近1年間に2回以上利用 ・利用料金を見聞きした
特別調査: 有料特急(6)	小田急電鉄、近畿日本鉄道、JR 東海(在来線)、 JR 西日本(在来線)、JR 東日本(在来線)、東武鉄道	以下の両方を満たす事 ・最近1年間に2回以上利用 ・利用料金を見聞きした

調査企業・ブランド数:82企業・ブランド

※ランキング対象外とは、回答者数が 300 人に満たなかった等の理由のため、順位の対象から外しているものです。

2. 調査期間: 2025 年 8 月 20 日~9 月 3 日

3. 調査方法: インターネット・モニターを用いた調査(2段階にて回答を依頼)

(1)1次回答:調査会社のモニターを用いて、性別・年代別・地域別の人口構成に配慮した形で

利用経験の有無についての回答を依頼。今回は約14.3万人より回答を得ています。

(2)2次回答:1次回答が各対象の選定条件に当てはまる回答者約400人に、サービスに関する具体的な評価

についての回答を依頼しました。

回答依頼は回答者1人につき1企業・ブランドのみです。

順位に含めた企業・ブランドは300人以上の回答を確保しています。

4. 回答者数: 25, 180 人(順位に含む70企業・ブランドの回答者は、22,501人)

5. 質問数:約110問

6. 指数化の方法:

本調査では、顧客期待、知覚品質、知覚価値、顧客満足、推奨意向、ロイヤルティ、感動指標、失望指標、CSR 指標の計9指標を算出しています。

各指標を構成する設問は以下の 3 問から 5 問で構成されています。各設問が 10 段階で、その回答から 100 点満点になるように算出されます。複数の設問を「すべてを満点とした」場合は 100 点、「すべてを最低点とした」場合は 0 点となります。

※各企業・ブランドの回答者の点数の平均値をランキングにしています。平均値は小数第2位を四捨五入しており、同値の場合、ランキングで同順位としています。

※「●●●」は指数化対象の企業・ブランド名を挿入。

[顧客満足の設問]

- 1. 全体満足:過去1年間の利用経験を踏まえて、●●●にどの程度満足していますか。
- 2. 選択満足:過去1年を振り返って、●●●を利用したことは、あなたにとって良い選択だったと思いますか。
- 3. 生活満足: ●●●を利用することは、あなたの生活を豊かにすることに、どの程度役立っていると思いますか。

「推奨意向(おすすめ度)の設問]

あなたが●●●について人と話をする際、以下の点を好ましい話題としますか、それとも好ましくない話題として話そうと思いますか。

- 1. 商品の魅力(基本サービス)
- 2. 会社としてのサービス(サービス環境)
- 3. 従業員・窓口対応
- 4. 情報提供·説明案内

※1.~4.の具体的な設問は各業種によって異なる。

[感動指標の設問]

- ●●●を利用した際、あなたは次のようなことをどの程度経験しましたか。
- 1. びっくりした
- 2. うれしい
- 3. 楽しい
- 4. 興奮した

7. ランキング対象外企業・ブランドに関して:

- ランキング対象外の企業・ブランドは、順位に含めていません。
- ・ ランキング対象外の企業・ブランドは、「300人以上確保」や「前回調査実績」等の条件を満たさない企業・ブランドです。

以上